

類似ガイドラインの比較表 主要な数値基準の比較

エリア	項目	素案	Tokyo ガイド	IPC ガイド (2020)	大阪 UD ガイド /大阪 UD ガイド (交通)	国基準 (建築設計標準) 等	愛知県条例/県指針	名古屋市指針 /市指針(望ましい)
競技会場・その他大会関連施設	敷地内通路 (屋外)	幅員 標準 1,800mm 以上 推奨 2,000mm 以上	幅員 標準 1,800mm 以上 推奨 2,000mm 以上	幅員 1,000 mm (最低幅) 1,500 mm (通行量低) 1,800 mm (通行量普通) 2,000 mm (通行量高)	幅員 標準 1,800mm 以上 推奨 2,000mm 以上	幅員 標準 1,200mm 以上 推奨 1,800mm 以上	幅員 標準 1,400mm 以上 推奨 1,800mm 以上	幅員 標準 1,400mm 以上 推奨 1,800mm 以上
	廊下等 (屋内)	幅員 標準 1,800mm 以上 推奨 2,000mm 以上	幅員 標準 1,800mm 以上 推奨 2,000mm 以上	幅員 1,000 mm (最低幅) 1,500 mm (通行量低) 1,800 mm (通行量普通) 2,000 mm (通行量高)	幅員 標準 1,800mm 以上 推奨 2,000mm 以上	幅員 標準 1,200mm 以上 推奨 1,800mm 以上	幅員 標準 1,400mm 以上 推奨 1,800mm 以上	幅員 標準 移動円滑化経路 1,800mm 以上 その他 1,400mm 以上
	出入口	幅員 標準 900mm 以上 (内部出入口は 850mm 以上) (主要な出入口については、1,000mm 以上) 推奨 950mm 以上 (主要な出入口については、2,000mm 以上)	幅員 標準 850mm 以上 (主要な出入口については、1,000mm 以上) 推奨 950mm 以上 (主要な出入口については、2,000mm 以上)	幅員 標準 850 mm 推奨 950 mm (主要な出入口については、1,500mm 以上)	幅員 標準 850mm 以上 (主要な出入口については、1,000mm 以上) 推奨 950mm 以上 (主要な出入口については、2,000mm 以上)	幅員 標準 850mm 以上 (主要な出入口については、1,000mm 以上) 推奨 950mm 以上 (主要な出入口については、2,000mm 以上)	幅員 標準 主要な経路 800mm 以上 推奨 2 以上の出入口を併設する場合、900 mm 以上 直接地上へ通ずる出入口のうち 1 以上は、1,200mm 以上	幅員 標準 800mm 以上 (直接地上に通ずる出入口は、900mm 以上) 推奨 900mm 以上 (主要な出入口については、1,200mm 以上)
競技会場・その他大会関連施設	幅員	幅員 標準 1,400mm 以上 (階段併設の場合、900mm 以上) 推奨 1,800mm 以上 (階段併設の場合、1,200mm 以上)	幅員 標準 1,400mm 以上 (階段併設の場合、900mm 以上) 推奨 1,500mm 以上 (階段併設の場合、1,200mm 以上)	幅員 標準 長さ 5m 以下は 1,500mm 以上、長さ 5m 超える場合は 1,800 mm 以上	幅員 標準 主たる経路 1,800mm 以上 推奨 主たる経路 2,000mm 以上	幅員 標準 主要な経路 1,200mm 以上 (階段併設の場合、900mm 以上) 推奨 1,500mm 以上 (階段併設の場合、1,200mm 以上)	幅員 標準 1,400mm 以上 (段に併設の場合 900mm 以上) 推奨 1,800 mm 以上 (階段に併設の場合 1,200 mm 以上)	幅員 標準 1,400mm 以上 (階段併設の場合、900mm 以上) 推奨 1,800mm 以上 (階段併設の場合、1,200mm 以上)
	傾斜路	勾配 標準 (屋外) 高低差 75mm 以下 : 1/8 以下、 76mm~99 mm : 1/10 以下、 100~150mm : 1/15 以下、 151mm 以上 : 1/20 以下 (屋内) 高低差 300mm 以下 : 1/12 以下 301~3,000mm : 1/14 以下、 3,001mm 以上 : 1/20 以下 推奨 (屋外) 1/20 以下 (屋内) 高低差 300mm 以下 : 1/14 以下 高低差 301~3,000mm : 1/20 以下	勾配 標準 (屋外) 高低差 75mm 以下 : 1/8 以下、 76mm~150mm : 1/10 以下、 151mm 以上 : 1/20 以下 (屋内) 高低差 300mm 以下 : 1/12 以下、 301~3,000mm : 1/14 以下、 3,001mm 以上 : 1/20 以下 推奨 (屋外) 150mm 以下 : 1/12 以下 (屋内) 高低差 300mm 以下 : 1/14 以下 高低差 301~3,000mm : 1/20 以下	勾配 標準 高低差 75mm 以下 : 1/8 以下、 76mm~150mm : 1/10 以下、 151mm~300mm 以下 : 1/12 以下、 301~3,000mm : 1/14 以下、 3,001mm 以上 : 1/20 以下 推奨 高低差 150mm 以下 : 1/12 以下、 151 mm~300mm 以下 : 1/14 以下、 301~3,000mm : 1/20 以下	勾配 標準 (屋外) 高低差 151mm 以上 : 1/20 以下、 76mm 以上 150mm 以下 : 1/10 以下 75mm 以下 : 1/8 以下 (屋内) 高低差 3,001mm 以上 : 1/20 以下、 301mm 以上 3,000mm 以下 : 1/14 以下 300mm 以下 : 1/12 以下 推奨 (屋外) 1/20 以下 (屋内) 高低差 301mm 以上 : 1/20 以下、 高低差 300mm 以下 : 1/14 以下	勾配 標準 (屋外) 高低差 151mm 以上 : 1/20 以下、 76mm 以上 150mm 以下 : 1/10 以下 75mm 以下 : 1/8 以下 (屋内) 高低差 3,001mm 以上 : 1/20 以下、 301mm 以上 3,000mm 以下 : 1/14 以下 300mm 以下 : 1/12 以下 推奨 (屋外) 1/20 以下 (屋内) 高低差 301mm 以上 : 1/20 以下、 高低差 300mm 以下 : 1/14 以下	勾配 標準 主要な経路 1/12 以下 (高さ 160mm 以下の場合は 1/8 以下) 推奨 主要な経路以外 1/12 以下	勾配 標準 (屋外) 1/15 以下 (高さ 16cm 以下の場合 1/8 以下) (屋内) 1/12 以下 (高さ 16cm 以下の場合 1/8 以下) 推奨 (屋外) 1/20 以下 (屋内) 1/15 以下

エリア	項目	素案	Tokyo ガイド	IPC ガイド (2020)	大阪 UD ガイド /大阪 UD ガイド (交通)	国基準 (建築設計標準) 等	愛知県条例/県指針	名古屋市指針 /市指針(望ましい)
車いす使用者用トイレ	数	<p>標準 男女共用トイレを1以上</p> <p>推奨 ・車いす使用者用の観覧席数の15分の1以上 ・車いす席が設置された同一階に、少なくとも1以上設置</p>	<p>標準 アクセシブルなトイレを必要としている利用者15人に1箇所の割合で設置(大会開催時)</p> <p>推奨 車いす席が設置された同一階に、少なくとも1以上設置</p>	<p>推奨 アクセシブルなトイレを必要としている利用者15人に1箇所の割合で設置</p>	<p>標準 ・1以上 ・車いす使用者用便房は、異性による介助・同伴利用等を考慮して1以上を、誰でも利用できる位置に設置</p>	<p>標準 男女共用1以上</p> <p>推奨 車いす使用者用便房の数は、当該階の便房の総数が200以下の場合には当該便房の総数に1/50を乗じて得た数以上とし、当該階の便房の総数が200を超える場合は当該便房の総数に1/100を乗じて得た数に2を加えた数以上</p>	<p>標準 1以上</p> <p>推奨 車いす使用者用便房は当該階に設けられる便房の数が200以下の場合には当該階の総数の1/50以上、200を超える場合には当該階の1/100に2を加えた数以上 (特定施設を含む建築物の床面積の合計が1,000㎡を超える施設)</p>	<p>標準1以上。バリアフリートイレのうち1以上は男女共用。 推奨バリアフリートイレの数は、当該階の便房の総数が200以下の場合には当該便房の総数の2%以上、当該階の便房の総数が200を超える場合は当該便房の総数1%に2を加えた数以上。 車いす使用者用の観覧席・客席数の15分の1以上</p>
	大きさ	<p>標準 有効寸法2,000mm×2,000mm(男女共用) 1,500mmの円が内接(車いす転回スペースの直径)</p> <p>推奨 1,700mm×1,800mm(車いす転回スペース)</p>	<p>標準 有効寸法2,000mm×2,000mm(男女共用) 1,500mmの円が内接(車いす転回スペースの直径)</p> <p>推奨 1,700mm×1,800mm(車いす転回スペース)</p>	<p>標準 内法寸法2,200mm×1,800mm</p>	<p>標準 内法寸法2,200mm×2,200mm以上 車いすの転回スペースは直径1,800mm以上</p>	<p>標準 車いす利用者が360°回転できるように、直径1,500mm以上の円が内接できるスペースを設け、かつ便房の標準内法寸法は2,000mm×2,000mm以上</p>	<p>標準 車いす使用者が円滑に利用できるような十分な空間を確保</p> <p>推奨 直径1,800mmの円が内接できる空間を確保し、間口・奥行を2,200mm以上</p>	<p>標準直径150cm以上の円が内接できるスペースを設け、かつ便房の標準内法寸法は2,000mm×2,000mm以上</p> <p>推奨直径1,800mm以上の円が内接できるスペース</p>
	個別機能を備えたトイレ	<p>標準 ・オストメイト用設備を有する便房を1以上(男女別の場合はそれぞれ1以上) ・オストメイト用設備を有する便房を1以上は車いす使用者用トイレ内に設ける。 ・乳幼児用設備を有する便房を1以上(男女別の場合はそれぞれ1以上)</p> <p>推奨 一般トイレ(男性用トイレ、女性用トイレ)内へ「車いす使用者用簡易トイレ」やオストメイト設備、乳幼児設備を分散配置することが望ましい。</p>	—	—	<p>標準 ・オストメイト対応の水洗機器を設けた便房を1以上</p> <p>推奨 ・車いす使用者便房以外にオールジェンダートイレを設ける。 ・男性用便所、女性用便所内において、車いす使用者用簡易型便房を設ける。 ・男性用便所、女性用便所内において、オストメイト設備、乳幼児用設備を設ける。</p>	<p>標準 ・オストメイト用設備を有する便房を1以上(男女別の場合はそれぞれ1以上) ・乳幼児用設備を有する便房を1以上(男女別の場合はそれぞれ1以上) ・施設用途や規模等を考慮した上で、車椅子使用者用簡易型便房を1以上設ける。</p>	<p>標準 ・1以上(男女の別がある場合はそれぞれ1以上)の便房にオストメイト対応の設備を設置する。 ・1以上(男女の別がある場合はそれぞれ1以上)の便房に乳幼児用いすを設ける。</p> <p>推奨 乳幼児用いす、乳幼児用ベッドを各1つ以上(男女の別がある場合はそれぞれ1以上)設置する。</p>	<p>標準 ・オストメイト用設備を有する便房を1以上(男女別の場合はそれぞれ1以上) ・オストメイト用設備を有する便房を1以上はバリアフリートイレ内に設ける。 ・乳幼児用設備を有する便房を1以上(男女別の場合はそれぞれ1以上)</p> <p>推奨 ・一般トイレ内に男女別でオストメイト用設備を有する便房を設置。 ・乳幼児用設備は、バリアフリートイレとは別の便房に設ける。</p>

エリア	項目	素案	Tokyo ガイド	IPC ガイド (2020)	大阪 UD ガイド /大阪 UD ガイド (交通)	国基準 (建築設計標準) 等	愛知県条例/県指針	名古屋市指針 /市指針(望ましい)
エレベーター	かご	標準 幅 1,700mm×奥行き 1,500mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 17 人乗り 幅 2,000mm×奥行き 1,350mm 又は幅 1,800mm×奥行き 1,500mm 推奨 幅 2,100mm×奥行き 1,500mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 24 人乗り 幅 2,150mm×奥行き 1,600mm 又は幅 2,000mm×奥行き 1,750mm	標準 幅 1,700mm×奥行き 1,500mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 17 人乗り 幅 2,000mm×奥行き 1,350mm 又は幅 1,800mm×奥行き 1,500mm 推奨 幅 2,100mm×奥行き 1,500mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 24 人乗り 幅 2,150mm×奥行き 1,600mm 又は幅 2,000mm×奥行き 1,750mm	標準 幅 1,700mm×奥行き 1,500mm (公共利用性の高い施設の場合は、幅 2,100mm×奥行き 1,500mm)	標準 幅 1,700mm×奥行き 1,500mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 17 人乗り 幅 2,000mm×奥行き 1,350mm 又は幅 1,800mm×奥行き 1,500mm 推奨 幅 2,100mm×奥行き 1,500mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 24 人乗り 幅 2,150mm×奥行き 1,600mm 又は幅 2,000mm×奥行き 1,750mm	標準 主要な経路 幅 1,400mm 以上×奥行き 1,350mm 以上 推奨 幅 1,600mm 以上×奥行き 1,350mm 以上	標準 幅 1,400mm 以上×奥行き 1,350mm 以上 推奨 幅 1,600mm×奥行き 1,500mm 以上	標準 幅 1,400mm×奥行き 1,350mm 以上 (11 人乗り)
	出入口幅員	標準 850mm 以上 (5,000 m ² 以上の建物は 900mm 以上) 推奨 900mm 以上 (パブリックスペースと競技会場は 950mm)	標準 850mm 以上 (5,000 m ² 以上の建物は 900mm 以上) 推奨 900mm 以上 (パブリックスペースと競技会場は 950mm)	標準 850mm 以上 (公共スペースの場合、950mm 以上)	標準 1,000mm 以上 ※ただし、かごの大きさの寸法の JIS 規格に合った幅とすることができる 推奨 1,100mm 以上	標準 主要な経路 800mm 以上 推奨 900mm 以上 主要な経路以外 800mm 以上	標準 800mm 以上 推奨 900mm 以上	標準 800mm 以上 推奨 900mm 以上
	車いす使用者用観客席	標準 総座席数 10,000 席未満: 総数の 1% (車いす競技は 1.2%) 総座席数 10,000 ~ 19,999 席: 100 席+10,000 席を超えて 1,000 席ごとに 8 席 (車いす競技は 120 席+10,000 席を超えて 1,000 席ごとに 10 席) 総座席数 20,000 ~ 39,999 席: 180 席+20,000 席を超えて 1,000 席ごとに 5 席 (車いす競技は 220 席+20,000 席を超えて 1,000 席ごとに 5 席) 総座席数 40,000 席以上: 280 席+40,000 席を超えて 1,000 席ごとに 2 席 (車いす競技は 320 席+40,000 席を超えて 1,000 席ごとに 2 席)	標準 (オリンピック) 客席の 0.75% (パラリンピック) 客席の 1.0~1.2% ※同伴者も同比率	標準 総座席数 10,000 席未満: 総数の 1% (車いす競技は 1.2%) 総座席数 10,000~19,999 席: 100 席+10,000 席を超えて 1,000 席ごとに 8 席 (車いす競技は 120 席+10,000 席を超えて 1,000 席ごとに 10 席) 総座席数 20,000~39,999 席: 180 席+20,000 席を超えて 1,000 席ごとに 5 席 (車いす競技は 220 席+20,000 席を超えて 1,000 席ごとに 5 席) 総座席数 40,000 席以上: 280 席+40,000 席を超えて 1,000 席ごとに 2 席 (車いす競技は 320 席+40,000 席を超えて 1,000 席ごとに 2 席)	標準 200 席未満: 2% (ただし最低 2 席以上) 200 席以上: 1%+2 以上	標準 施設内容や規模に応じ、客席の 0.5~1% 以上	標準 1/200 (又は 10 席) 以上 推奨 1/100 (又は 10 席) 以上	標準 客席の 1/200 以上 推奨 客席の 1/100 以上
車いす 1 台分のスペース	標準 900mm×1,500mm 程度	標準 900mm×1,300mm	標準 800mm×1,300mm 以上	標準 900mm×1,400mm 以上	標準 900mm×1,200mm 以上 推奨 900mm×1,400mm 以上	推奨 900mm×1,500mm 程度	標準 900mm×1,500mm 程度	

エリア	項目	素案	Tokyo ガイド	IPC ガイド (2020)	大阪 UD ガイド /大阪 UD ガイド (交通)	国基準 (建築設計標準) 等	愛知県条例/県指針	名古屋市指針 /市指針(望ましい)
	宿泊施設	出入口のドア幅	(アクセシブルルーム) 標準 850 mm 推奨 950 mm	(アクセシブルルーム) 標準 900 mm 推奨 950 mm	(アクセシブルルーム) 標準 850 mm 推奨 950 mm	—	(車椅子使用者用客室) 標準 800 mm以上	(車いす使用者に配慮した客室) 標準 800 mm以上 推奨 900 mm以上
		転回スペース	(アクセシブルルーム) 標準 直径 1,500mm の円が内接できるスペース	(アクセシブルルーム) 標準 1,200 mm×1,200 mm (または直径 1,200 mm) 推奨 1,500 mm×1,500 mm (または直径 1,500 mm)	(アクセシブルルーム) 標準 1,200 mm×1,200 mm (または直径 1,200 mm) 推奨 1,500 mm×1,500 mm (または直径 1,500 mm)	—	標準 直径 1,500mm の円が内接できるスペース (又は 1,400mm 以上×1,400mm 以上のスペース)	(車いす使用者に配慮した客室) 推奨 直径 1,500 mm 程度
	コミュニケーション	表示サインの大きさ	60mm×60mm(7m 以下) 110mm×110 mm(7m~18m) 200 mm×200 mm(18m 以上)	60mm×60mm(7m 以下) 110mm×110 mm(7m~18m) 200 mm×200 mm(18m 以上)	60mm×60mm(7m 以下) 110mm×110 mm(7m~18m) 200 mm×200 mm(18m 以上)	60mm×60mm(7m 以下) 110mm×110 mm(7m~18m) 200 mm×200 mm(18m 以上)	—	—
会場外	歩道	幅員	標準 2,000mm 以上 (歩行者の多い場合、3,500mm 以上)	標準 2,000mm 以上 (歩行者の多い場合、3,500mm 以上)	—	—	標準 2,000mm 以上 (歩行者の多い場合、3,500mm 以上)	標準 2,000mm 以上 (歩行者の交通量が多い道路にあっては 3,500 mm 以上)
	公共交通機関の通路	幅員	標準 1,500mm 以上 推奨 2,000mm 以上	標準 1,500mm 以上 推奨 1,800mm 以上	—	標準 1,400mm 以上 推奨 2,000mm 以上	標準 1,400mm 以上 推奨 1,800mm 以上	標準 1,400mm 以上 推奨 1,800mm 以上
	車いす使用者用トイレ ※駅など	数	標準 オストメイト用設備を有する男女共有の車いす使用者用トイレを 1 以上	標準 障害者等の利用に適した便所又は便房 (多機能トイレ) は、男女共用を 1 以上 または、男女別にそれぞれ 1 以上 推奨 多機能トイレの利用状況を見極め、必要に応じて、車いす専用便房、乳幼児連れに配慮した便房等の、個別機能を備えた専用便房を男女別にそれぞれ 1 以上設置	—	標準 1 以上 (男子用及び女子用の区別があるときは、それぞれ 1 以上) 設置	標準 以下の要件を満たす便房をそれぞれ又は同一の便房として 1 以上 (男子用及び女子用の区別があるときは、それぞれ 1 以上) 設置する。 ・車椅子使用者が円滑に利用できる構造を有する便房 ・オストメイトのパウチ等の洗浄ができる水洗器具が設けられた便房。 推奨 異性介助に配慮し、男女共用車椅子使用者用便房を 1 以上設置する。	標準 1 以上。バリアフリートイレのうち 1 以上は男女共用。 オストメイト (人工膀胱、人工肛門造設者) 用設備を有する男女共有のバリアフリートイレを 1 以上 推奨 便所が設けられている階ごとに、当該便所のうち 1 以上

エリア	項目	素案	Tokyo ガイド	IPC ガイド (2020)	大阪 UD ガイド /大阪 UD ガイド (交通)	国基準 (建築設計標準) 等	愛知県条例/県指針	名古屋市指針 /市指針(望ましい)
エレベーター ※駅など	大きさ	<p>標準 有効寸法 2,000mm×2,000mm (男女共用) 1,500mm の円が内接 (車いす転回スペースの直径)</p> <p>推奨 有効寸法 2,200mm×2,200mm (新設) 1,700mm×1,800mm (車いす転回スペース)</p>	<p>標準 有効寸法 2,000mm× 2,000mm (男女共用) 1,500mm の円が内接 (車いす転回スペースの直径)</p> <p>推奨 有効寸法 2,200mm× 2,200mm (新設) 1,700mm×1,800mm (車いす転回スペース)</p>	<p>標準 内法寸法 2,200mm×1,800mm</p>	<p>標準 新設で、構造上の制約が無い場合、内法寸法 2,200mm×2,200mm 以上 車いすの回転スペースは直径 1,800mm 以上</p> <p>推奨 機能分散を前提とし、付加される機能に応じた広さを確保</p>	<p>推奨 内法寸法 2,000 mm×2,000 mm×程度のスペースが必要。 新設の場合等、スペースが十分取れる場合は、標準内法寸法 2,200 mm×2,200 mm 程度のスペースが必要</p>	<p>標準 車いす使用者が円滑に利用できるような十分な空間を確保</p>	<p>標準 直径 150cm 以上の円が内接できるスペース、かつ便房の標準内法寸法は 2,000 mm×2,000 mm 以上</p> <p>推奨 直径 1,800 mm 以上の円が内接できるスペース</p>
	かご	<p>標準 幅 1,700mm×奥行き 1,500 mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 17 人乗り 幅 2,000mm×奥行き 1,350 mm 又は幅 1,800mm×奥行き 1,500 mm</p> <p>推奨 幅 2,100mm×奥行き 1,500 mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 24 人乗り 幅 2,150mm×奥行き 1,600 mm 又は幅 2,000mm×奥行き 1,750 mm</p>	<p>標準 幅 1,700mm×奥行き 1,500 mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 17 人乗り 幅 2,000mm×奥行き 1,350 mm 又は幅 1,800mm×奥行き 1,500 mm</p> <p>推奨 幅 2,100mm×奥行き 1,500 mm 又は同等水準のサイズ※ ※JIS 規格 24 人乗り 幅 2,150mm×奥行き 1,600 mm 又は幅 2,000mm×奥行き 1,750 mm</p>	<p>標準 幅 1,700mm×奥行き 1,500 mm (公共利用性の高い施設の場合は、幅 2,100mm×奥行き 1,500 mm)</p>	<p>標準 15 人乗り以上 (幅 1,600 mm×奥行き 1,500 mm)</p> <p>推奨 幅 2,100 mm×奥行き 1,500 mm、または同等水準のサイズ (JISA4301: 幅 2,150 mm×奥行き 1,600 mm、または幅 2,000 mm×奥行き 1,750 mm (24 人乗り)) 以上</p>	<p>標準 幅 1,400mm×奥行き 1,350mm 以上</p>	<p>標準 幅 1,400mm 以上×奥行き 1,350mm 以上</p>	<p>標準 11 人乗り (幅 1,400mm×奥行き 1,350mm 以上)</p>
	出入口幅員	<p>標準 850mm 以上</p> <p>推奨 900mm 以上 (パブリックスペースは 950mm)</p>	<p>標準 850mm 以上</p> <p>推奨 900mm 以上 (パブリックスペースは 950mm)</p>	<p>標準 850 mm 以上 (公共スペースの場合、950 mm 以上)</p>	<p>標準 1,000 mm 以上 ただし、スペースの確保が困難な場合は、かごの大きさの寸法の JIS 規格に合った出入口の幅とすることができる。</p> <p>推奨 1,100 mm 以上</p>	<p>標準 800 mm 以上</p> <p>推奨 900 mm 以上</p>	<p>標準 800mm 以上</p>	<p>標準 800 mm 以上</p> <p>推奨 900 mm 以上</p>